



第57回 湘南ひらつか七夕まつり

改選後初の定例会開く 18議案を原案可決

6月定例会

審議の概要

平成十九年市議会六月定例会は、六月一日から六月二十六日まで、会期二六日間で開催しました。
今定例会では、市長から平成十八年九月定例会に提案された「平塚市総合計画基本構想の策定についての議案が再提案されました。また、平塚市民センター一階の第一事務室廃止に伴う「平塚市民センター条例の一部を改正する条例」や一般会計および特別会計の補正予算、副市長・人権擁護委員の人事案件の

議案なども提案され、報告を除く二議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
議員提出の議案では、「学級規模の縮小弾力化、三〇人以下学級などの実現を求める意見書」など六会議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
また、平塚市が出資している財団法人平塚市開発公社など五団体の十八年度事業報告および収支決算と十九年度事業計画および予算など六件の報告もありました。

議案なども提案され、報告を除く二議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
議員提出の議案では、「学級規模の縮小弾力化、三〇人以下学級などの実現を求める意見書」など六会議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
また、平塚市が出資している財団法人平塚市開発公社など五団体の十八年度事業報告および収支決算と十九年度事業計画および予算など六件の報告もありました。

一般会計補正予算 一九億三〇八万九千九百九十九円を追加

今定例会では、一般会計補正予算一九億三〇八万九千九百九十九円をはじめ、特別会計の補正予算が市長から提案されました。議会では、これらはいずれも原案どおり可決しました。

今回の一般会計補正予算の内容は、総務費では、本市と東海大学が協働で

地域資源等を発掘する課題調査研究委託料などを措置しました。民生費では、特別養護老人ホームを新築する法人に対する施設整備補助金を計上しました。衛生費では、食育推進基本計画策定に向けた経費を措置するとともに、次期環境事業センターに係る環境影響予

測評価調査委託料等を措置しました。農林水産業費では、湘南ライスセンターの整備費を補助するとともに農道等の整備費や臨港道路の整備経費などを措置しました。商工費では、日本商工会議所青年部第二七回関東ブロック大会平塚大会を実施するための補助金を計上しました。土木費では、幹道平塚山下線の用地費等を計上しました。消防費では、大野出張所庁舎

等の建設予定地の地質調査委託料などを計上しました。教育費では、小中学校の学校図書館の図書購入経費等を追加計上しました。
以上の結果、一般会計の予算総額は、七四七億二〇八万九千九百九十九円となりました。また、債務負担行為では、平塚市リサイクルプラザの工場部門を包括的民間委託とするためのアドバイザー業務経費を措置し、地方債補正では、街路整備事業債を追加しました。

市議会基本構想が再上程 一部変更された案を可決

十九年度から二十八年度までの一〇年間に於ける本市の総合的かつ計画的なまちづくりの基本理念となる将来像「ひとまち 自然 生活快適都市 ひらつか」を示すとともに、この将来像を実現するための基本目標や達成方針を掲げる「平塚

市総合計画基本構想の策定について」の議決を市長から求められました。
この基本構想は平成十八年九月定例会に上程された後、継続して審査が行われましたが、平成十九年四月三十日をもって審査終了により廃案となりました。今定例会には

その内容を一部変更し、上程されました。
今回の平塚市総合計画特別委員会の審査では全議員異議なく可決し、最終日の本会議においても全議員異議なく可決しました。

副市長選任に同意
鍵和田氏と中戸川氏
今定例会最終日には、六月九日に任期満了とな

った副市長を選任する追加議案が市長から提案されました。
副市長に鍵和田政美氏(松田町松田惣領)と中戸川崇氏(市内中里)を新たに選任するもので、議会では両氏とも適任者として同意しました。

人権擁護委員
推薦に同意
人権擁護委員のうち、平成十九年九月三十日に任期満了を迎える四氏の後任として、山田源藏氏(市内立野町)、松井洋子氏(市内黒部丘)、鈴木幸弘氏(市内広川)、齋藤美代子氏(市内西真土)を推薦するに当たり議会の意見を求められました。
議会では、各氏とも適任者として市長の推薦に同意しました。

永年勤続議員に
表彰状を伝達
市議会議員在職二〇年の水野泰助議員(湘南民主クラブ)は、永年におたつて地方自治の発展に貢献した功績により、全国市議会議長会から表彰されました。
そこで、市議会では六月定例会の最終日に、落合議長から表彰状の伝達披露が行われました。

紙面の構成のご案内

6月定例会 議案の審議結果	1面	行政一般	5面
行財政全般	2面	福祉	6面
行財政全般	3面	発言通告	7面
まちづくり	4面	教育・経済	8面